

第2回大野市地域安全克雪方針策定協議会 議事概要

日時：令和6年1月24日（水）午後2時00分～2時40分

場所：大野市役所 2階 大会議室

1 会長あいさつ

2 協議事項

(1) 大野市地域安全克雪方針（素案）について

資料に基づき事務局より説明

【委員からの意見】

- ・要支援者の登録数 3,085 人は、避難支援プランを作成した人数か。
⇒避難支援プラン作成者数ではなく、避難支援プランの作成対象者数である。
- ・屋根雪下ろし等支援事業は、収入のある人は対象にならない。雪の場合は、収入あるなし関係なく支援が必要ではないか。
- ・最近では、区内にどのような方が住んでいるのか知らない。区長だけでなく、自分の区内の者は把握していないといざという時に助けることができない。
- ・大雪等の際は、隣近所での声かけなどが必要ではないか。
⇒昔に比べて、最近では、コミュニティが希薄になっている。日頃から、地区で見回りなどの体制を構築していただくとありがたい。行政も、体制づくりに対して、支援できることは支援していきたい。収入の少ない高齢者の方には、屋根雪下ろしに使える 5,000 円のチケットを 3 枚配布するなどの支援をしている。
- ・屋根雪下ろしで高額な金額を要求されたという事例もあるので、除雪の基本料金などを対象の方が知っているといいと思うのだが。
⇒屋根雪下ろしのチケットが使用できるのは、作業者名簿に登録している団体や事業者となっており、屋根雪下ろしのチケット対象者には、作業者名簿を同封している。作業者名簿で大体の金額をお示ししている。ただ、今まで色々とトラブルがあったので、今年度よりトラブルを回避するため、必ず作業前にいくら位かかるという金額を提示し、同意を得た上で作業に取りかかるようお願いしている。

3 その他

【委員からの意見】

特になし